

読者リポーターが行く

しろいで学ぼう!!



木村 智さん
碩くん (9歳)



二川 みづほさん
翔太くん (8歳)

札幌市民防災センター・白石消防署

札幌市民防災センターは、災害の疑似体験をしながら、災害発生時の行動や防火・防災について学ぶ施設です。隣接する白石消防署には、約160人の職員がおり、消火・救急活動のほか、火災予防の普及啓発などの仕事をしています。



札幌市民防災センター

白石消防署



地震発生時の行動を学びます。

地震体験コーナー



火の元確認!

家にいるときに地震が起きたら…

- ☑ 慌てて外に飛び出さず、丈夫な机の下にもぐるなど身を守る。
- ☑ 落下物に備えて座布団などで頭を守る。
- ☑ 揺れが止まったら、ガスコンロの火などを素早く消して火災の発生を防ぐ。
- ☑ 玄関や窓などを開けて逃げ道を確保する。

消火体験コーナー

火の根元を狙って、ほうきで掃くように…



火災の映像に消火器を向けて、初期消火の方法を学びます。
対象：小学4年生以上

煙を吸わないように、姿勢を低くして避難します。

煙避難体験コーナー



煙が充満した建物内からの避難行動を体験。

出動表示盤

区内の消防車の出動状況をランプで表示

すぐ出動できるように、服を着たまま仮眠を取るんですよ。

2階



仮眠室

仮眠室は隊員が夜間交代で使用。食事の用意や洗濯は自分たちでします。

1階の車庫には、消防車や救急車が待機。車内には、救助に必要な道具が積まれています。

1階



見えた!

赤外線カメラ
暗い所でも人を探知できます。

3階



事務室

事務室のほか、休憩や食事をする待機室、トレーニング室などがあります。

高さ25メートル!
9階建てのビルと同じ高さだよ。

